

ふるさとと呼べるまちづくり



江戸川沿川 北小岩

まちづくりニュース

NO. 1

2006/6/7

江戸川区土木部

沿川まちづくり課

推進第一係

TEL 5662-6735



沿川地域の皆様と安全・安心のまちづくりを推進します。

えんせん
“沿川まちづくり課”です。



日ごろより、区政にご理解・ご協力をいただき、まことにありがとうございます。

昨今の異常気象で、予測を超えた洪水や高潮により堤防が決壊し、各地で大きな被害が発生していることを、皆様もご存知かと思えます。

川と海に囲まれた江戸川区に住んでいるわたしたちには、未来の子供たちのために、安全・安心なまちを引き継いで行く責任があります。そのためには、幅広く頑丈な堤防・スーパー堤防事業を推進するとともに、交通環境や防災性などの地域の課題を解決して、良好な住環境を形成していく必要があります。

このたび、区では、皆様とともに安全・安心のまちづくりを推進するため、“えんせん沿川まちづくり課”を新設いたしました。

今後、皆様との懇談などを通じて、よりよい計画づくりに努めてまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



皆様の北小岩地区は、主に推進第一係の職員が担当させていただきます。

今後、皆様のところにお邪魔しますので、よろしくお願いいたします。

スーパー堤防とは…

異常気象などにより、予測をはるかに超える大洪水や大地震により堤防が決壊すれば、その被害ははかりしれないものになります。

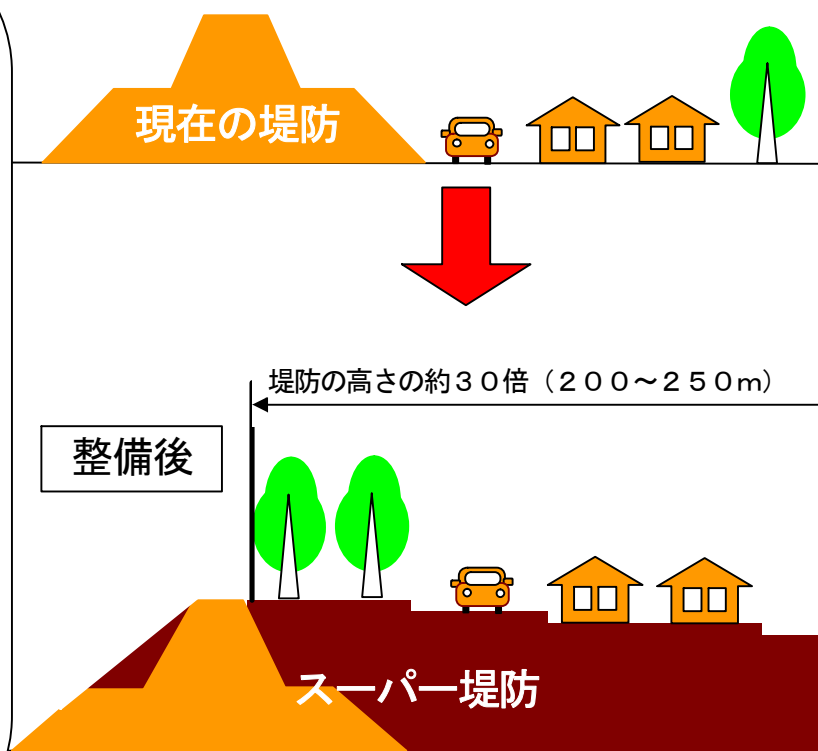
スーパー堤防事業は、このような被害を未然に防ぐために、堤防の高さの30倍の幅の土地をゆるやかに盛り上げて、堤防が洪水や地震の液状化によって壊れないようにします。

現在の堤防より優れている点として、以下の三つがあげられます。

- ① 越水しても壊れない
- ② 水が浸透しても壊れない
- ③ 地震に強い

江戸川^{えんせん}沿川では、すでに17箇所の地区で整備がはじめられたり、終わったりしています。江戸川区では、江戸川沿いや荒川沿いなどでスーパー堤防整備を進め、次世代に引き継ぐ水害に強いまちづくりを進めてきます。

整備前



スーパー堤防とまちづくり整備の範囲(案)

この図は現在の予定区域です。区域は、今後の計画を検討していく中で決定していきます。



どうして北小岩なのですか？

北小岩地区だけでなく、沿川^{えんせん}全てをスーパー堤防化します。

北小岩地区は「岩槻街道の交通渋滞の解消」や「都市計画道路補助第283号線の整備」、「京成江戸川駅周辺の活性化」、「木造密集市街地や狭い道路の改善による防災性の向上」などの課題があり、まちづくりが必要です。また、地震による液状化が発生しやすい地域と予測されています。

※今回のまちづくりニュースは、現在の予定区域より広い範囲にお配りいたしました。

今後もまちづくりニュースにより、様々な内容をお伝えしてまいります。
ご意見・ご質問等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

えんせん

沿川まちづくり課推進第一係まで

TEL 5662-6735

